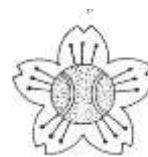


令和6年11月29日発行

横浜市立六浦小学校学校だより



# むつうら



本校教育目標「つながるなかま まち いきいき 六浦っ子」

## 師走を迎えて

校長 内野 泰久

吹く風も日に日に冷たくなり、令和6年（2014年）も早いもので残すところ1か月となりました。

11月は6年生の日光修学旅行をはじめ、3年生のパン工場見学、4年生の福祉体験授業など各学年の校外、地域での学びが数多くありました。特に日光修学旅行では、紅葉のトップシーズンと重なり観光客で大混雑しましたが、子どもたちは、戦場ヶ原や湯滝、華厳滝、そして途中いたるところの紅葉スポットで大自然のすばらしさを感じることができました。また、日光東照宮、二荒山神社、輪王寺大猷院の見学、益子焼の絵付けなどで伝統や歴史も感じることができました。華厳滝の迫力や拍子木の音が反響する日光東照宮薬師堂の「鳴龍」体験はきっといつまでも心に残ることだと思います。また、子どもたちは常にグループを意識した活動ができ、成長を感じる二日間になりました。

師走を迎えて学校も年度末の振り返りの時期を迎えます。先月の学校運営協議会では振り返りのアンケートを書いていただき、参加された皆様からの本校への期待を改めて実感させていただきました。



華厳滝

月並みですが12月の旧称である「師走」の名前の由来としては諸説あるようですが、俗に本来落ちて構えている師僧が何かと仏事で忙しく走り回ることから（日本国語大辞典より）きているとも言われています。教育現場の喫緊の課題とされている「働き方改革」の動向も見ながら、時期に関わらず教職員が走り回らずに落ち着いて子どもたちと向き合える環境を作れるようにしたいと思っています。4月からの教育活動を振り返ることで、「チーム六浦小」として何が成し遂げられたかを精査しながら次年度につなげていきたいと考えていきます。